



# ご使用前に必ず お読みください。

パソコンショップ  
**DO-MU**®

## 強化ガラス採用ケースのご注意事項

このたびは DO-MU オリジナル製パソコンをご購入いただき、まことにありがとうございます。

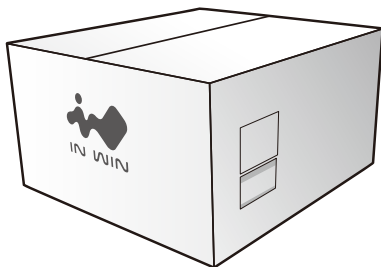
このマニュアルでは、強化ガラス製ケースを採用した当パソコンを安全にご使用いただくための注意事項と取り扱い方法が記載されております。パソコンを使用する前に、本書をよくお読みいただき、安全に正しくご使用ください。

## 製品の段ボール箱について

**本体の入っていた箱と緩衝材は廃棄せずに保管するようお願いいたします。**

万が一、本体に不良が発生し当店サポートセンターまで送付される際は、輸送時のトラブルを防ぐため、必ずご購入時の製品の箱と緩衝材をご利用ください。

当製品はサイドパネルにガラス素材を採用しているため、**元々の製品の箱・緩衝材ではない梱包で返送した場合、輸送中の振動や衝撃で本体が破損する恐れがあります。**



# ブート（起動）メニューの表示方法

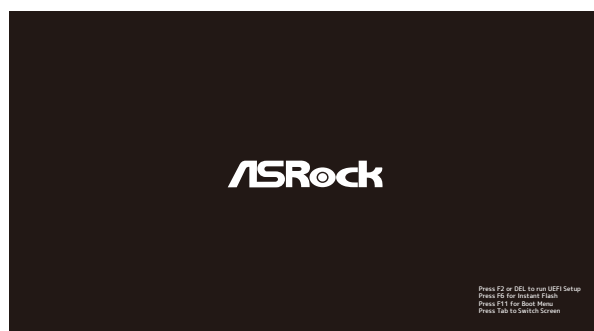
Windows の OS ディスクや回復ドライブなどのブータブルメディアをパソコンに接続してもブート（起動）しない場合、「ブートメニュー」を利用して起動デバイスの選択を行ってください。

「ブートメニュー」を利用することで、一時的に任意のデバイスからブートを行うことができます。

## ブートメニューの表示方法

ブートメニューの表示方法はパソコン本体によって異なります。

パソコンが起動した直後に表示される左図のような画面で、下記を参考にそれぞれに対応したキーを押してください。



【ASRock と表示されている画面の例】

**ASRock** と表示される場合 …

**ASUS** と表示される場合 …

**GIGABYTE** と表示される場合 …

**msi** と表示される場合 …

その他： ECS の場合…「F7」キー / BIOSTAR の場合…「F9」キー

起動直後に「F11」キー

起動直後に「F8」キー

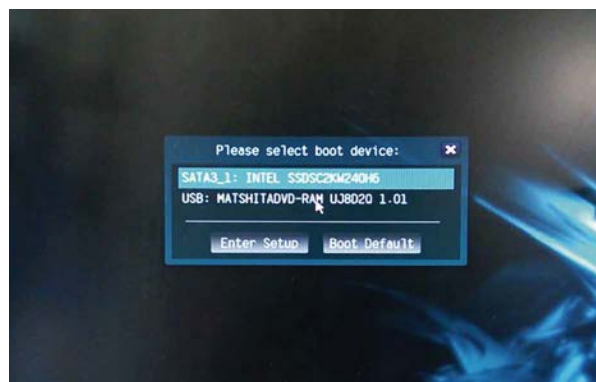
起動直後に「F12」キー

起動直後に「F11」キー

## ブートメニュー表示後

ブートメニューが起動すると、パソコン本体に接続されているストレージや外付デバイスが選択肢として表示されます。

選択肢内の表記は製品型番などで表示されていますが、例えば**光学ドライブを選択したい場合は「DVD」という文字が含まれているデバイスを選択してください。**



【ブートメニュー画面の例】

選択後は、選択されたデバイスから起動が行われます。

選択したデバイスにブートに必要なファイルが入っていない場合、自動的に順次他のブートデバイス (HDD など) にブート順位が移ります。

お客様各位

**最重要****必ずお読みください****PC SHOP  
DO-MU**

## ライセンスについて

本体に貼られている **COA ラベル**は紛失すると**ライセンス失効**とみなされます。失効されたライセンスは、**いかなる場合においても再発行できません**ので、COA ラベルは剥がさず大切に保管いただくようお願い致します。

## 本製品の Windows の再インストールについて

本製品は Windows の標準機能である「回復」で作成した回復ドライブ (USB メモリ) を使用して再インストールを行います。そのため、本体ご購入後**お客様ご自身で回復ドライブを作成する必要があります**。

**回復ドライブを作成せずに本体をご使用されると、本体の不調時に初期化を行えないことがございますので、ご注意ください。**

## 回復用 USB メモリの作成手順

**ご用意いただく必要のあるもの**

### 16GB 以上の USB フラッシュメモリ

※USB3.0 対応の USB フラッシュメモリを推奨

※作成時間の目安 (※参考値)

USB3.0 対応 USB フラッシュメモリ+USB3.0 ポート使用の組み合わせ：約 1 時間程度

USB2.0 まで対応の USB フラッシュメモリ、または USB2.0 ポートの使用：3 時間以上

- 1 パソコンから**キーボード、マウスを除くすべての周辺機器 (外付け HDD など) を取り外し**、ご用意いただいた回復ドライブ用の USB フラッシュメモリを接続してください。

※接続の際は、USB3.0 ポート (青い USB ポート) に接続してください。回復ドライブの作成が短い時間で完了します。

- 2 Windows が起動している状態で、**左下にあるタスクバーの検索ボックス** (「検索するには、ここに入力します」と書かれている欄【※1】) に「**回復**」と入力して検索してください。

【※1】 Windows11 の場合はタスクバーの拡大鏡アイコンをクリックすると検索欄が表示されます。

**裏面に続きます →**

## 回復ドライブの作成手順（続き）

- 3** 最も一致する検索結果に「**回復ドライブ**」が表示されますので、「**開く**」をクリックします。



- 4** 「**回復メディア作成ツール**」の起動確認ダイアログが表示されますので「**はい**」をクリックしてください。

- 5** 「**回復ドライブの作成**」のウィンドウが開きますので、「**次へ**」をクリックします。

クリックすると「**お待ちください**」と表示されますので、しばらくお待ちください。



- 6** 「**USB フラッシュドライブの選択**」が表示されます。手順 1 にて回復ドライブ用の USB メモリのみを接続している場合、使用可能なドライブとして回復ドライブ用の USB メモリが自動で選択されますので、「**次へ**」をクリックします。



- 7** 「**回復ドライブの作成**」が表示されます。回復ドライブの作成が始まると手順 6 で選択した **USB メモリ内のデータがすべて消去**され、回復ドライブ用のデータが書き込まれます。

問題なければ「**作成**」をクリックします。



- 8** 回復ドライブの作成が始まります。しばらくお待ちください。

作成完了まで約 1 時間ほどのお時間がかかります。  
※USB2.0 のフラッシュメモリや、USB2.0 ポートを使用すると数時間掛かる場合がございます。



- 9** 「**回復ドライブの準備ができました**」とメッセージが表示されれば**作業完了**です。

